

2012年1月17日(火) 9:30~17:40

(開場 9:00)

2012年1月18日(水) 9:00~15:00

(開場 8:30)

慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール

対 象：脳科学に関心のある方

(特に発生工学、神経発生の分野の研究者及び一般の方)

言 語：英語

参加費：無料 (事前参加登録)

お 申 込 み

<http://www.brain.riken.jp/jp/event/StemCell/>

問い合わせ先

first-gbm@or.knt.co.jp (シンポジウム事務局)



最先端研究開発支援プログラム (FIRST)

「心を生み出す神経基盤の遺伝学的解析の戦略的展開」国際シンポジウム

「幹細胞から見た神経発生」

Neural Development: Stem Cell Perspective

私たちのプログラムは、遺伝子改変マウスを用いた研究などさまざまなアプローチから脳の高次機能メカニズムを明らかにし、種を越えた心の神経基盤を明らかにすることを目指しています。本シンポジウムでは、モデル動物作製と神経発生に関して幹細胞から考察することにより、その解明に迫ります。本プログラムの研究手法に関する議論も行いますので、積極的に参加いただける方のご来場をお待ちしています。

中心研究者 慶應義塾大学医学部 岡野 栄之

講演者 -Lecturers- (敬称略・アルファベット順)

Byoung-Il Bae	Children's Hospital Boston, Harvard Medical School
Andrea Brand	University of Cambridge
糸原 重美 Shigeyoshi Itohara	理化学研究所 脳科学総合研究センター RIKEN BSI
Pentao Liu	Wellcome Trust Sanger Institute
松崎 文雄 Fumio Matsuzaki	理化学研究所 発生再生科学総合研究センター RIKEN CDB
Shoukhrat Mitalipov	Oregon Health & Science University
宮田 卓樹 Takaki Miyata	名古屋大学 Nagoya University
仲野 徹 Toru Nakano	大阪大学 Osaka University

Jennifer Nichols	University of Cambridge
丹羽 仁史 Hitoshi Niwa	理化学研究所 発生再生科学総合研究センター RIKEN CDB
野瀬 俊明 Toshiaki Noce	慶應義塾大学先端研究センター Keio Advanced Research Centers
岡野 栄之 Hideyuki Okano	慶應義塾大学 Keio University
John Parnavelas	University College London
William Richardson	University College London
佐々木 えりか Erika Sasaki	実験動物中央研究所 Central Institute for Experimental Animals
下郡 智美 Tomomi Shimogori	理化学研究所 脳科学総合研究センター RIKEN BSI

主 催：理化学研究所脳科学総合研究センター 駐日英国大使館
共 催：慶應義塾大学 実験動物中央研究所
後 援：内閣府(予定) 文部科学省(予定) 慶應義塾大学-理化学研究所 人間知性研究センター
慶應義塾大学グローバルCOEプログラム「幹細胞医学のための教育研究拠点」
オーガナイザー：岡野 栄之 (慶應義塾大学医学部) 佐々木 えりか (実験動物中央研究所)

最先端研究開発支援プログラム (FIRST=Funding Program for World-leading Innovative R&D on Science and Technology) は、日本学術振興会を通して助成されたものです。

